

本庁舎跡地の活用に係る勉強会ニュース

■勉強会が発足しました

新庁舎建設に向けた検討が本格化し、船堀地区への移転に向けた議論が行われています。移転には6～8年かかると想定されていますが、あわせて現在の庁舎跡地をどのように活用していくかが今後の課題となります。そこで、有効な跡地の活用方法を研究するため、地域の方々による「本庁舎跡地の活用に係る勉強会」が発足し、令和元年8月27日に第1回勉強会が開催されました。

【勉強会の目的】

庁舎が移転した後も、中央地区のにぎわいを維持・向上させるため、庁舎跡地の活用方法を研究していきます。今後、年2～3回程度開催し、概ね令和4年度内を目途に、本勉強会での研究結果をまとめていく予定です。

■第1回勉強会の開催結果概要



○日時 令和元年8月27日（火）14時～15時

○場所 グリーンパレス5階 雅

○会員 地元町会・工業会・商店街関係団体の代表者15名

勉強会の会長：松江地区連合町会会長 関口 孟利会長

副会長：松江地区連合町会副会長 笹田 慎治副会長

江戸川中央工業会 児玉 一良会長

○議題 ①本勉強会の目的・進め方等の確認、②新庁舎建設の進捗報告

○主な意見

- ・昭和23年の木造庁舎建設時、地元住民から土地等が提供されており、この土地には地域の想いが詰まっている
- ・船堀街道に面しており、立地条件が良いため、集客力やにぎわいのある施設の建設を考えるべきである
- ・新施設では、区役所の事務手続きができる事務所機能が必要である
- ・災害時の避難場所として活用できる施設としてほしい
- ・健康維持のために、区民が自由に個人利用できるスポーツ施設機能がほしい
- ・庁舎移転後、工期が短くなるよう計画的に工事を進め、速やかに新施設を開設してもらいたい

◎第2回勉強会では、中央地区の現状の把握や意見交換を行う予定です。

発行：経営企画部 企画課 企画担当係（電話：03-5662-6045）